

# ポラン NEWS

大分県教育支援センター  
「ポランの広場」通信  
令和2年1月31日 No.10

## 3学期始級式

1月15日(水)に3学期始級式を行いました。宗岡所長からは、新年のあいさつの後、「あと3か月で新しい学年に上がります。この3学期に、何か1つチャレンジをしてみてください」と話がありました。その後、入級生目標発表では、「早起きがんばる」「友達に自分から話しかける」等、それぞれが決めた3学期の目標を紹介しました。



## 第一回美術館活動

1月17日(金)に、第一回美術館活動を行いました。大分県立美術館の佐藤収先生と首藤智絵先生が「ポランの広場」へ指導に来てくださり、「器 for you」と銘打って、手びねりによる陶芸に挑戦しました。入級生は、お皿やマグカップなど、それぞれが思いを込めて作りました。作り終わった後は、「誰が使う、何をつくったのか」と「工夫したところ」を発表し、作品を見合う「ミニ鑑賞会」を行いました。終了後、「粘土のひやっとした感触が、とても気持ちよかった」「いろいろな工夫をしたり、考えたりする事が楽しかった」などの感想から、子どもたちが活動を楽しめた様子が伺えました。



## 第二回美術館活動

1月24日(金)に、第二回美術館活動がありました。大分県立美術館へ行き、主に作品の鑑賞を行いました。鑑賞の最中は、美術館の方が展示品の解説をしながら、一緒に鑑賞してくださいました。子どもは「大きな絵がとても目立ち、迫力があった」と感想に書いていました。鑑賞に対するイメージが、身近なものになってくれると嬉しいです。



## エクササイズで仲間づくり

「ポランの広場」の活動では、月・水・金の15分間で行う「友愛タイム」と、金曜日の30分間で行う「ほっとタイム」で、仲間づくりにつながるさまざまなグループワークに取り組みました。今回は、他者受容を目的としたワークや、ネガティブな言葉をポジティブな言葉に置き換えるリフレーミングを行いました。他者受容を目的としたワークは、「自分とは違う意見が出て、面白かった」と子どもたちは感じたようです。リフレーミングでは、「おせっかいな」を「他人の事をよく見ている」など、大人も感心するほど上手くポジティブな言葉に置き換えることができました。

